

来る10.21斗争への権力当局の ロククアト攻撃に完全賛成を!

日本大学学生共闘会議 理互部斗争委員会

全この理互部にある内なる革命性を有した同志諸君!
といわけ更なる日大斗争に決起せんとしている学友諸君!
われわれは決して志を挫くことはできない。あの安保斗争の最中、
6月19日に突如として行なわれた理互学部当局の手による悪しきロ
ックアト攻撃の屈ショクを。そして屈ショクを屈ショクとして受
けとけられなかった多くの同志、兄弟な体制のイデオロギー攻撃の
下に自らを自己表現できなかった事実を。

現行的に政治的優位性なはつきりと権力の手に握られている状況を
直視しつつ、たなしなし我々は地道な日常的原則活動を展開し、更には
日常的に権力、当局とのけりう戦を切り開いていかなければならな
いだろう。

我々日本大学学生共闘会議理互部斗争委員会は、ここにはっきり
と宣言する。当局の弾圧活動が我々になけられくる可能性を我々な少
くも確認できたならば、我々斗争委は理互一牙館-Fを攻撃目標
と定め、専ら斗争を弾圧として孤立を恐れず闘い抜くであろうことと。

1号館Fを攻撃目標とせよ!

10.21 PM 6:00

1号館前に結集